

ま え が き

本書は、平成 22 年 10 月 1 日を基準日として行われた平成 22 年国勢調査の結果について、調査時の熊本市に関する部分を要約し解説を付したもので、市町村合併後の国勢調査となりましたので、旧富合、植木、城南町域についても本調査データに含まれています。

国勢調査は、我が国の最も基本的かつ大規模な統計調査で、大正 9 年の第 1 回調査以来ほぼ 5 年ごとに実施されており、今回は 19 回目の調査です。

国勢調査は、いうまでもなく、全国、都道府県のみならず各市町村の人口・世帯数をはじめ、男女別・産業別などの人口の構成や世帯の構成・居住状況を明らかにし、高齢化社会、住宅問題、教育、社会保障対策など行政を進める上で、欠くことのできない基礎資料を得ることを目的として、国内すべての居住者について行なわれるものです。

国勢調査の統計データは、統計資料の中でも、根幹をなすものと認識しております。

近年の少子化・高齢化に伴う人口構造等を基に、国民生活の実態を把握するための資料としてご利用いただければ幸いです。

この報告書を刊行するにあたり、国勢調査にご協力いただいた市民の方々をはじめ、調査員、指導員並びに関係機関各位に心から感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成 25 年 3 月

熊本市企画振興局統計課